

YAMAHA

Electone® STAGEA®

ELB-01 バージョン 1.05 追加機能説明書

バージョンアップにとまない、ELB→EL変換機能を使って変換したソングをUSBフラッシュメモリーに保存し、EL-900などのELシリーズのエレクトーン本体に取り付けたMDR-5(別売り)で使用できるようになりました。本書を、お手持ちのELB-01取扱説明書 6章の「ELB→EL変換機能」のページと読み替えてご活用ください。

ELB→EL変換機能

このエレクトーン用のソング(ELBと表記します)を、EL-900などのELシリーズのエレクトーンで使用できるソング(ELと表記します)に変換します。

変換後のソングを、MDR-5で使用する場合はUSBフラッシュメモリーに、ELシリーズのエレクトーン本体で使用する場合はフロッピーディスクに、保存してください。フロッピーディスクに保存する場合は、別売りのフロッピーディスクドライブUD-FD01を取り付ける必要があります。

メディア(USBフラッシュメモリーやフロッピーディスク)の空き容量が足りない場合は、変換できません(画面にエラーメッセージが表示され、処理が中断されます)。あらかじめ空き容量が十分あることをご確認ください。

また、市販のデータやインターネットから購入したデータなどのプロテクトソングは、EL変換できません。



NOTE

MDR-5の使い方は、MDR-5に付属の取扱説明書をお読みください。



関連ページ

フロッピーディスクドライブUD-FD01の取り付け
(取扱説明書 11章)
プロテクトソングについて
(取扱説明書 6章)

1

このエレクトーンのソングが入ったメディアと、変換後のソングを保存するメディアを挿入口に差し込みます。

変換後のソングをフロッピーディスクに保存する場合:

手順2へ進んでください。

変換後のソングをUSBフラッシュメモリーに保存する場合:

1-1 ソングを保存するUSBフラッシュメモリーを選びます。

メディアの選択については、取扱説明書6章「3 ソングを選ぶ」をご覧ください。

1-2 USBフラッシュメモリーの中にフォルダーを1つ作成し、F01~F99のいずれかの名前を半角で付けます。

MDR-5でソングを使用するには、ソングがF01~F99フォルダーに入っている必要があります。フォルダーの作成については、取扱説明書6章「9 フォルダーの作成」、フォルダーの名前の付け方は取扱説明書6章「5 ソング/フォルダーに名前を付ける」をご覧ください。



NOTE

ユーザーボイス、ユーザーリズム、およびキーボードパーカッションのアサインとセットアップは、ELシリーズのエレクトーンの初期設定に変換されます。



NOTE

ELBソングをELS-01/01C/01Xのエレクトーンで使用する場合は、ソングを変換する必要はありません。

2

[MDR]ボタンを押して、ELシリーズの形式に変換したいソングを選びます。

ソングの選択については、取扱説明書 6章の「3 ソングを選ぶ」をご覧ください。

3

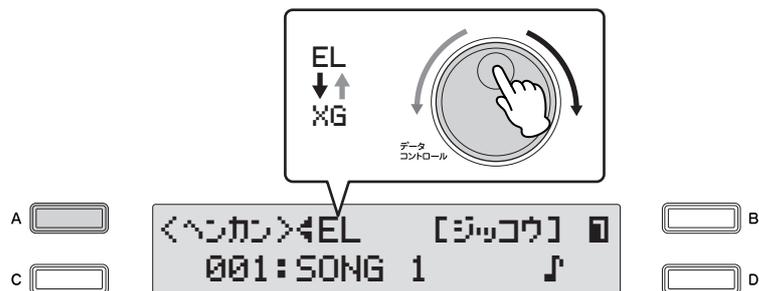
ページボタンを押して、ページ7を表示させます。

ヘンカン(変換)の画面が表示されます。



4 変換形式を選びます。

ELBから変換できる形式はELとXGの2種類です。データコントロールダイヤルを回すか、または[A]ボタンを押すたびに、変換形式が切り替わりますので、ELを選びます。



5 [ジッコウ](実行)と同じ位置にある[B]ボタンを押します。



NOTE

変換後のソングをUSBフラッシュメモリーに保存する場合、F01～F99の各フォルダーに保存できるソングの最大数は、99ソングです。

6 変換後のソングの保存先を指定します。

変換後のソングをフロッピーディスクに保存する場合:

[+]と同じ位置にある[D]ボタンを押してメディアの中にあるソングを表示させます。

変換後のソングをUSBフラッシュメモリーに保存する場合:

保存先のUSBフラッシュメモリーを選んだあと、手順1で作成したフォルダー (F01～F99のいずれか) を選択し、 [+]と同じ位置にある[D]ボタンを押してフォルダーの中にあるソングを表示させます。

フォルダーの選択については、取扱説明書6章の「3 ソングを選ぶ」をご覧ください。

7 [C]ボタンを押して、変換先のソング「new song」を選びます。

ソングの選択については、取扱説明書 6章の「3 ソングを選ぶ」をご覧ください。



8 [ジッコウ](実行)と同じ位置にある[D]ボタンを押します。

ELB→EL変換を行なうかどうかの確認を求めるメッセージが表示されます。[キャンセル]と同じ位置にある[D]ボタンを押すとソング変換を行わずに、元の画面に戻ります。

9 [ヘンカン](変換)と同じ位置にある[C]ボタンを押して、変換を実行します。

変換が終わると、ヘンカン(変換)画面に戻ります。